

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年11月19日(2020.11.19)

【公開番号】特開2019-75004(P2019-75004A)

【公開日】令和1年5月16日(2019.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2019-018

【出願番号】特願2017-202010(P2017-202010)

【国際特許分類】

G 0 8 B 21/24 (2006.01)

G 0 8 B 25/00 (2006.01)

G 0 8 B 25/04 (2006.01)

G 0 8 B 25/10 (2006.01)

H 0 4 M 11/04 (2006.01)

E 0 5 B 47/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 B 21/24

G 0 8 B 25/00 5 1 0 M

G 0 8 B 25/04 H

G 0 8 B 25/10 D

H 0 4 M 11/04

E 0 5 B 47/00 H

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月9日(2020.10.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザによる扉および錠の少なくとも何れかの閉め忘れを防止するためのシステムであって、

前記扉の解錠および開扉の少なくとも何れかを検出する検出部と、

動きを検知する対象である検知対象物が、前記ユーザが外出する場合および入室する場合の何れか一方の場合の前記検知対象物の移動経路を移動していることを示す、前記検知対象物の時間的な変化を検知する変化検知部と、

前記変化検知部によって前記変化が検知されたときに、前記検出部によって前記扉の解錠および開扉の前記少なくとも何れかが検出されている場合に、警告する警告部とを備える、システム。

【請求項2】

前記変化検知部は、前記検知対象物の時間的な変化として、前記ユーザの身体および前記ユーザが携帯する所有物の少なくとも何れかに関するデータの時間的な変化を検知する

請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記変化検知部は、前記扉の室外側および室内側の少なくとも一方における、前記ユーザの前記身体および前記所有物の前記少なくとも何れかの画像、前記ユーザの前記身体および前記所有物の前記少なくとも何れかまでの距離、および、前記ユーザの前記身体およ

び前記所有物の前記少なくとも何れかの位置の少なくとも一つの時間的な変化を検知する、
請求項 2 に記載のシステム。